

科目名	現代社会論（社会の基盤）
開設学校名	岐阜大学
講師	工学部 教授 篠田 成郎（しのだ せいろう）ほか
初回予定日	10月4日（月）
授業時間	毎週月曜日 2時限目（10:30 - 12:00）（全15回）
主会場	岐阜大学柳戸キャンパス 全学共通教育講義棟 102教室
聴講方法	対面授業、e-ラーニング
科目内容	地域社会の発展に不可欠な基盤の整備・管理を担う社会基盤学について概説する。特に、近年における都市化、情報化、多様化、国際化、さらには自然災害、環境保全などへの関心の深まりに対応した、人間と社会の関係を踏まえた基盤整備や管理のあり方について学ぶ。
注意事項	1月13日は木曜日ですが、月曜の講義を実施します。 新型コロナウイルス感染症の状況により日程や聴講方法に変更が生じる場合があります。

#### 授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	10月4日	(篠田)：社会基盤の全体概要，治山・治水～木曾三川流域での洪水災害の歴史
第2回	10月11日	(篠田)：流域水環境～気候変動下での流域環境変化
第3回	10月18日	(鈴木)：飲み水はどこから？
第4回	10月25日	(鈴木)：使った水はどこへ？
第5回	11月8日	(八嶋)：安全・安心のための社会基盤その1
第6回	11月15日	(八嶋)：安全・安心のための社会基盤その2
第7回	11月22日	(能島)：暮らしと都市機能を維持するためのライフライン・システム
第8回	11月29日	(能島)：ライフライン機能を維持するための防災対策
第9回	12月6日	(恩田)：現代版・共生社会とは？（ゲスト講師）
第10回	12月13日	(高木)：協働・共創のまちづくり
第11回	12月20日	(高木)：防災まちづくり
第12回	1月13日	(倉内)：暮らしと交通のかかわり
第13回	1月17日	(倉内)：交通を取り巻く諸問題
第14回	1月24日	(出村)：インフラからみる都市の風景
第15回	1月31日	(出村)：都市と多様性

※ 実際の計画作成や調査の進捗状況によって内容は適宜変更する場合があります。